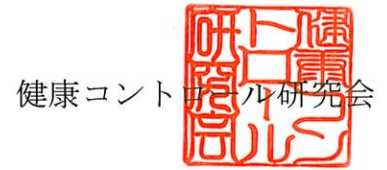


試験結果報告書表紙

..... 肌の保湿効果測定試験

令和4年7月22日

株式会社 ハッピートーク殿



ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No. R4-7-22-001


本件につきましてお問い合わせは下記にご連絡ください

健康コントロール研究会 寺岡文雄
636-0105 奈良県生駒郡斑鳩町東福寺 1-5-31
Tel&Fax : 0745-74-5590
携帯電話 : 090-7352-2890
E-mail : teraokaf@m5.kcn.ne.jp

試験結果報告書

No. R4-7-22-001
令和4年7月22日

健康コントロール研究会
奈良県生駒郡斑鳩町東福寺1-5-31



<実験>

試験項目 肌の保湿効果

供試試料 rela. cure 乳液

精製水使用乳液 (コントロール)

rela. cure 美容液

精製水使用美容液 (コントロール)

測定条件 ①測定日時 令和4年5月30日～令和4年7月1日

②温湿度 24.4～25.1℃ 46.5～55.7%

③被検者 48歳女性

④測定機器 肌チェッカー Real Bubee RBX-916

⑤測定部位 左右の頬

⑥測定回数 各条件で3回測定し、その平均と標準偏差を求めた。

測定方法 供試試料塗布前の左右の頬の水分量、油分量および弾力を測定した。

次に、左の頬にコントロールとして精製水使用乳液および右の頬に精製水使用美容液を塗布した後、頬の各値を測定した。1日後コントロールと同様に rela. cure 乳液および rela. cure 美容液を塗布した後、頬の各値を測定した。頬の各数値の測定は3時間 (短期) および4週間 (長期) 行った。短期は1, 2, 3時間ごとに測定した。長期の場合は毎日午前中に一回塗布し、測定は週1回測定し、4週間行った。供試試料の塗布条件は短期の場合と同様にを行った。

結果

1. 短期間測定 (3時間まで)

短期 (3時間まで) rela. cure 乳液と rela. cure 美容液を塗布した時の頬の水分量と油分量および弾力を表1および表2に示す。

図1と図2に rela. cure 乳液と rela. cure 美容液およびコントロールを塗布した時の頬の水分量と油分量を示す。

表 1 rela. cure 乳液を塗布した時の頬の短期間の変化

測定時間 (時間)	rela. cure 乳液			コントロール		
	水分量(%)	油分量(%)	弾力	水分量(%)	油分量(%)	弾力
0	31.7 ±2.1	23.3 ±1.5	50.0 ±1.0	31.0 ±2.0	24.3 ±1.5	52.3 ±2.1
1	57.0 ±1.7	26.2 ±1.5	61.3 ±1.5	52.7 ±3.8	23.0 ±1.0	57.7 ±1.5
2	56.5 ±2.6	25.5 ±1.0	61.0 ±1.5	51.7 ±2.1	22.0 ±1.0	57.0 ±2.0
3	57.2 ±1.5	26.5 ±1.0	63.7 ±2.1	53.3 ±1.2	23.3 ±1.5	56.7 ±2.5

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

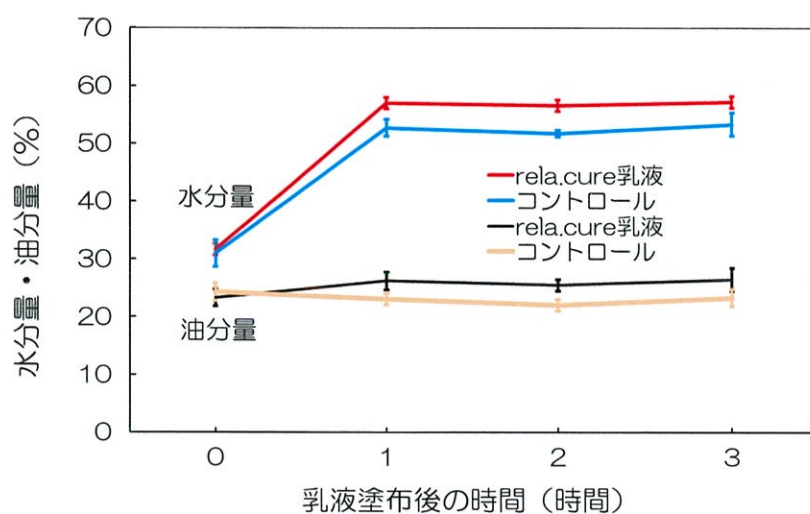


図 1. rela. cure 乳液を塗布した時の頬の水分量と油分量の変化 (短期)

表 2 rela. cure 美容液を塗布した時の頬の短期間の変化

測定時間 (時間)	rela. cure 美容液			コントロール		
	水分量 (%)	油分量 (%)	弾力	水分量 (%)	油分量 (%)	弾力
0	32.0 ±1.0	22.3 ±1.5	50.3 ±0.6	31.3 ±2.1	24.7 ±1.2	52.7 ±2.3
1	45.7 ±2.5	33.3 ±1.5	65.0 ±1.0	44.77 ±1.5	32.0 ±1.0	61.0 ±1.0
2	51.0 ±1.0	35.3 ±1.5	68.3 ±1.5	47.7 ±0.6	33.0 ±1.0	61.0 ±2.0
3	52.3 ±1.5	36.0 ±2.0	70.0 ±1.0	48.1 ±2.0	33.0 ±1.0	57.3 ±2.5

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

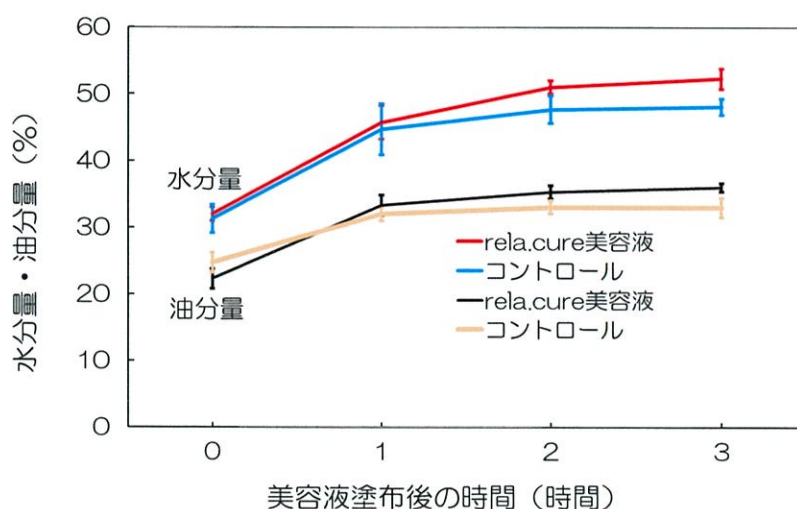


図 2. rela. cure 美容液を塗布した時の頬の水分量と油分量の変化 (短期)

《短期間測定 (3 時間) のまとめ》

rela. cure 乳液と rela. cure 美容液の塗布はコントロールと比較して水分量、油分量および弾力共に増加し、肌への保湿効果が見られた。

2. 長期間測定（4週間まで）

長期間（4週間まで）rela.cure 乳液と rela.cure 美容液を塗布した肌の水分量、油分量と弾力を表3および表4に示す。図3と図4に rela.cure 乳液と ela.cure 美容液およびコントロールを塗布した肌の水分量と油分量を示す。

表3 rela.cure 乳液を塗布した時の頬の長期間の変化

測定時間 (週)	rela.cure 乳液			コントロール		
	水分量(%)	油分量(%)	弾力	水分量(%)	油分量(%)	弾力
0	31.3 ±1.5	24.0 ±1.0	51.0 ±2.0	31.3 ±2.1	25.0 ±1.0	502.3 ±2.1
1	66.0 ±3.0	29.7 ±1.5	64.0 ±3.6	54.0 ±3.0	27.7 ±1.5	58.7 ±2.5
2	70.0 ±1.0	32.7 ±1.5	68.7 ±0.6	60.7 ±2.5	30.0 ±1.0	58.3 ±1.5
3	70.0 ±2.0	33.3 ±1.5	61.3 ±1.5	61.3 ±0.6	30.0 ±1.0	58.7 ±2.5
4	69.7 ±1.5	33.0 ±1.0	71.3 ±1.5	62.0 ±2.0	30.7 ±1.5	61.0 ±1.0

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

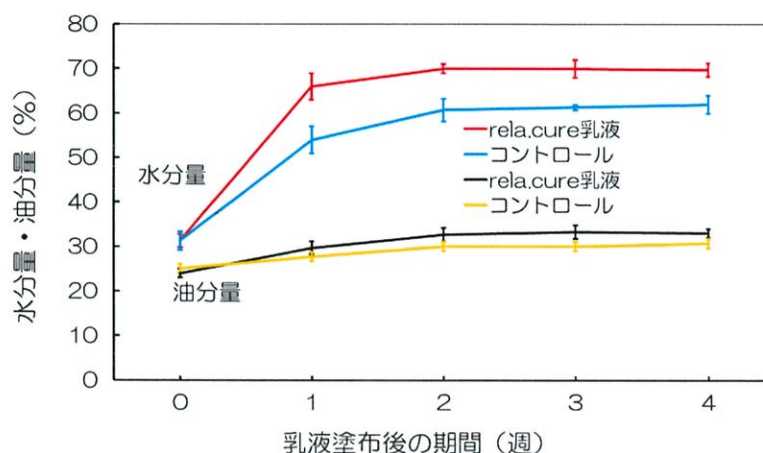


図3. rela.cure 乳液を塗布した時の頬の水分量と油分量の変化（長期）

表4 rela. cure 美容液を塗布した時の頬の長期間の変化

測定時間 (週)	rela. cure 美容液			コントロール		
	水分量(%)	油分量(%)	弾力	水分量(%)	油分量(%)	弾力
0	31.3 ±2.2	23.7 ±1.5	51.3 ±0.6	31.7 ±1.5	24.7 ±1.2	51.3 ±1.5
1	57.0 ±1.7	34.0 ±2.6	61.3 ±1.5	52.7 ±3.0	29.7 ±0.6	58.0 ±1.0
2	61.0 ±1.0	34.3 ±1.5	68.0 ±3.0	56.7 ±2.1	29.3 ±1.5	61.3 ±1.5
3	62.3 ±1.5	35.3 ±3.1	71.7 ±1.2	56.0 ±1.7	31.0 ±1.0	66.3 ±3.8
4	63.0 ±1.0	34.7 ±1.5	72.3 ±2.1	52.7 ±3.2	31.0 ±1.0	66.3 ±2.1

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

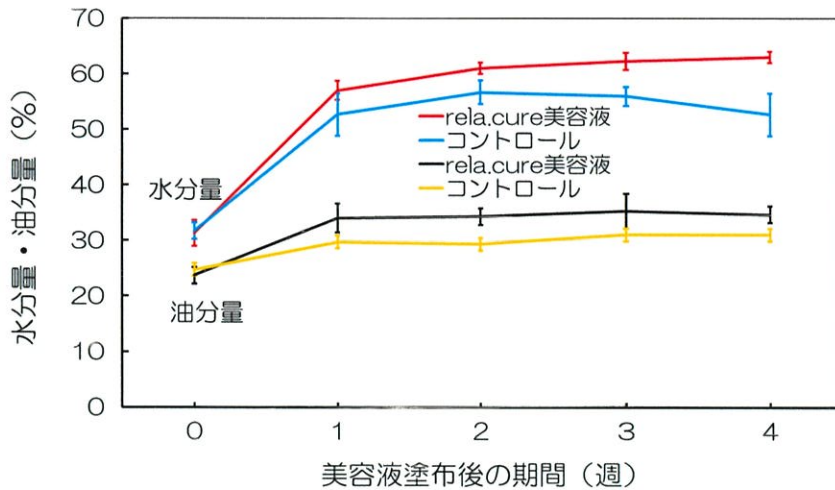


図4. rela. cure 美容液を塗布した時の頬の水分量と油分量の変化 (長期)

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

《長期 (4 週間) のまとめ》

長期間の塗布では rela. cure 乳液と rela. cure 美容液の効果がコントロールと比較すると顕著に表れていた。1 日一回 4 週間の rela. cure 乳液または rela. cure 美容液を塗布することにより肌の改善が期待できると思われる。